

西脇市上下水道事業審議会  
会長 長 峯 純 一 様

西脇市長 片 山 象 三

上下水道事業の経営戦略の策定について（諮問）

今日の上下水道事業は、人口減少や地域経済の低迷による節水志向等により料金収入が減少傾向にある一方、耐用年数を迎える施設の大量更新に伴う将来的な財源不足が懸念されるなど、上下水道事業を取り巻く環境は極めて厳しいものとなっています。

このような中で、平成26年8月、総務省から、「公営企業の経営に当たっての留意事項について」が発出され、各地方公共団体において「経営戦略」を策定することが要請されているところです。

安定した事業運営を継続していくためには、長期的な視野に立って必要な対策を検討することはもちろんのこと、議会や市民に分かりやすい形で将来の見える化を実現する必要があり、その方法として「経営戦略」を策定することといたしました。

つきましては、西脇市上下水道事業審議会条例第2条の規定により、下記の諮問事項について、貴審議会の意見を求めます。

記

- 1 水道事業の経営戦略について
- 2 下水道事業の経営戦略について